2019 年 8 月 26 日

2019 年 8 月定例自然観察会実施報告書

5 班　上条　隆雄

1．概要

日時：　2019 年 8 月 10 日（土）10:00～14:30

コース：六甲山ビジターセンター～ノースロード～ダイヤモンドポイント（往復）

参加者：ビジター19 名、会員 30 名（ウチ 5 班 15 名）

説明リーダー：友永、中塩、上条、松本、佐々木

2．観察会内容

標高 750～800m の六甲山上を歩く今回のコースは、その大半が林間の木陰を歩く為真夏の日差しとは無縁で、下界の猛暑を忘れるような観察会でした。参加者 19 名に対し 5 名のガイドで対応し、ビジターさんもゆっくり観察できたのではないでしょうか。

クサアジサイ

スタート地点の駐車場付近で目に付くのはヤマアジサイやタマアジサイなどのアジサイたちです。六甲山上ではまだ装飾花をつけているものもあります。コースの途中ではコアジサイの群生があちこちで現れ、ノリウツギやクサアジサイも花をつけていました。

ヤマジノホトトギス

山道沿いには黄色のダイコンソウやキンミズヒキ、紫色のアキノタムラソウやフサフジウツギ、白色のノギランやヒヨドリバナなど色とりどりの草花や、花弁に斑点のあるヤマジノホトトギス、可憐なピンク色の花をつけたシコクママコナ、大きな花をつけたヤマユリ、葉裏の白いキクバヤマボクチの緑色の蕾なども観察されました。アカショウマやムラサキニガナの花も残っていました。

ヒヨドリバナ

樹木では、ミヤコザサに林床一面を覆われたアセビの林、沢沿いに枝葉を水平に伸ばしたタンナサワフタギ、枝先に白い小さい花を沢山つけたリョウブ、なかなか見ることの無いタムシバの集合果、ガマズミと同じ仲間のオトコヨウゾメを観察しました。（幸運なことにバイカツツジの花が数個残っていましたが確認できましたか？）他にはブナの木やイヌブナ、アワブキ、オオカメノキ、ベニドウダン、サルナシ、マタタビ、クロモジなども観察しました。

リョウブ

シュラインロードでは点在する石仏たちの紹介があり、昼食場所近くのダイヤモンドポイントでは六甲山系の北側に位置する丹生山系の山々の眺望を楽しみました。復路は日陰を歩くことを目的に往路とほぼ同じコースをとり、予定通り 14 時 30 分頃無事にガイドハウスへ帰着しました。

バイカツツジ

観察風景

石仏

ダイヤモンドポイントからの眺望